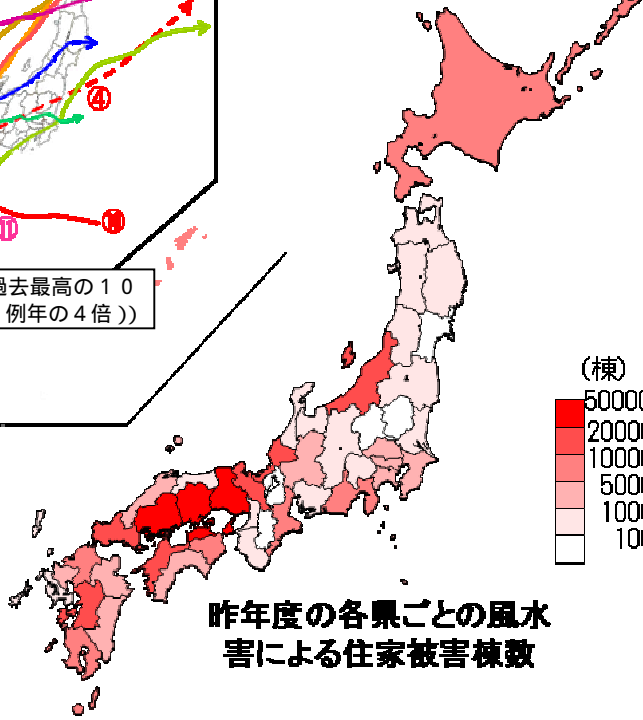
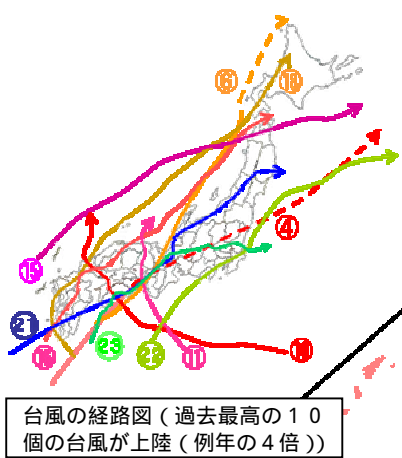


2. 昨年の水害・土砂災害の特徴

(1) 全国各地で甚大な被害が発生

昨年は、梅雨期の集中豪雨や10個もの台風の上陸により、新潟、福井県等全国各地で水害、土砂災害及び高潮災害により大きな被害が発生



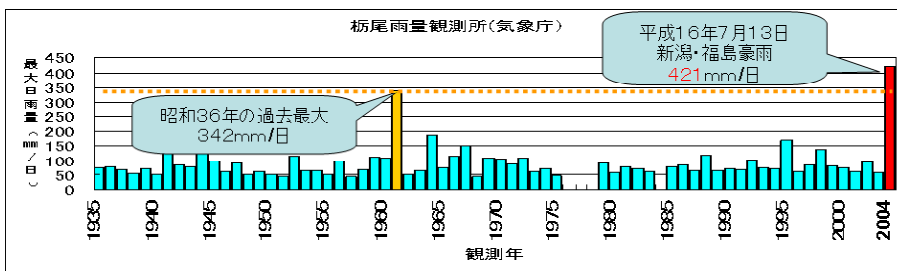
平成16年度の主な災害

日	災害	死者・行方不明	住家被害
6月 18~22	台風8号 (徳島県、徳島県)	5	223
7月 12~13	新潟・福島豪雨 (新潟県、福島県)	16	13,875
7月 17~18	福井豪雨 (福井県、山形県等)	5	14,157
8月 29~9/2	台風10号 (徳島県、高知県等)	3	2,947
8月 5	台風11号 (三重県等)		
8月 17~20	台風15号 (愛媛県、香川県等)	10	3,493
8月 27~31	台風16号 (熊本県、宮崎県、鹿児島県、徳島県、香川県、愛媛県、広島県、岡山県等)	17	55,908
9月 4~8	台風18号 (北海道、兵庫県、広島県、岡山県、香川県等)	45	74,789
9月 25~30	台風21号 (三重県、岐阜県、岡山県、兵庫県等)	27	22,487
10月 7~9	台風22号 (東京都、千葉県等)	9	11,977
10月 18~21	台風23号 (兵庫県、京都府、高知県、岡山県、香川県、富山県、長野県等)	98	74,898
風水害計		235	274,754

※消防庁調べ 平成17年7月1日現在

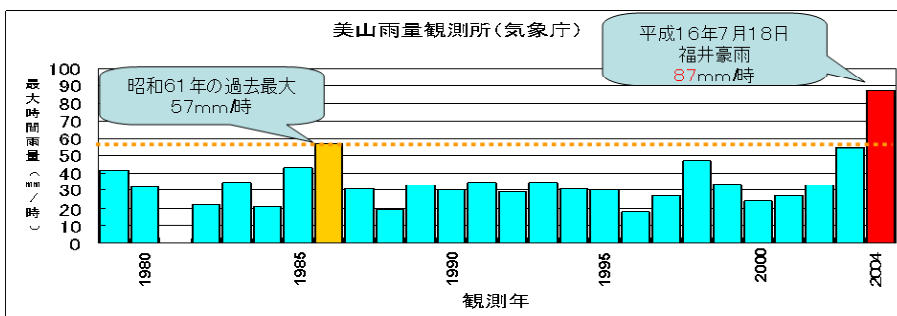
(2) これまでの記録を超える降雨量、高潮の波高・波力などを各地で観測

○新潟豪雨



□ 栃尾観測所 日雨量 421 mm
観測史上最大(2位:H36.8の約1.2倍)
□ 被害
死者・行方不明者16名
床上浸水2149棟 床下浸水6208棟

○福井豪雨



□ 美山観測所 時間雨量 87 mm
観測史上最大(2位:S61.9の約1.5倍)
□ 被害
死者・行方不明者 5名
床上浸水4052棟 床下浸水9675棟

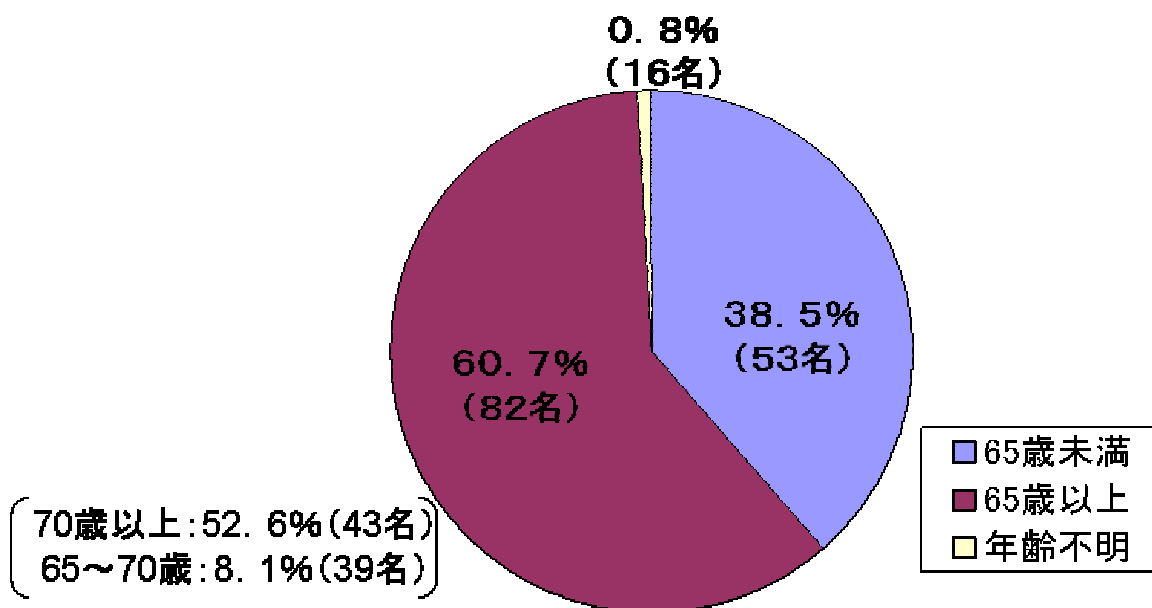
(3) 破堤（堤防の決壊）が多発

破堤した場合には氾濫した水のエネルギーは大きく水位上昇も急激であり、多くの人命・財産を失う大きな被害となるばかりでなく、堆積した泥の処理などの事後対応も被災者の大きな負担となることを改めて認識



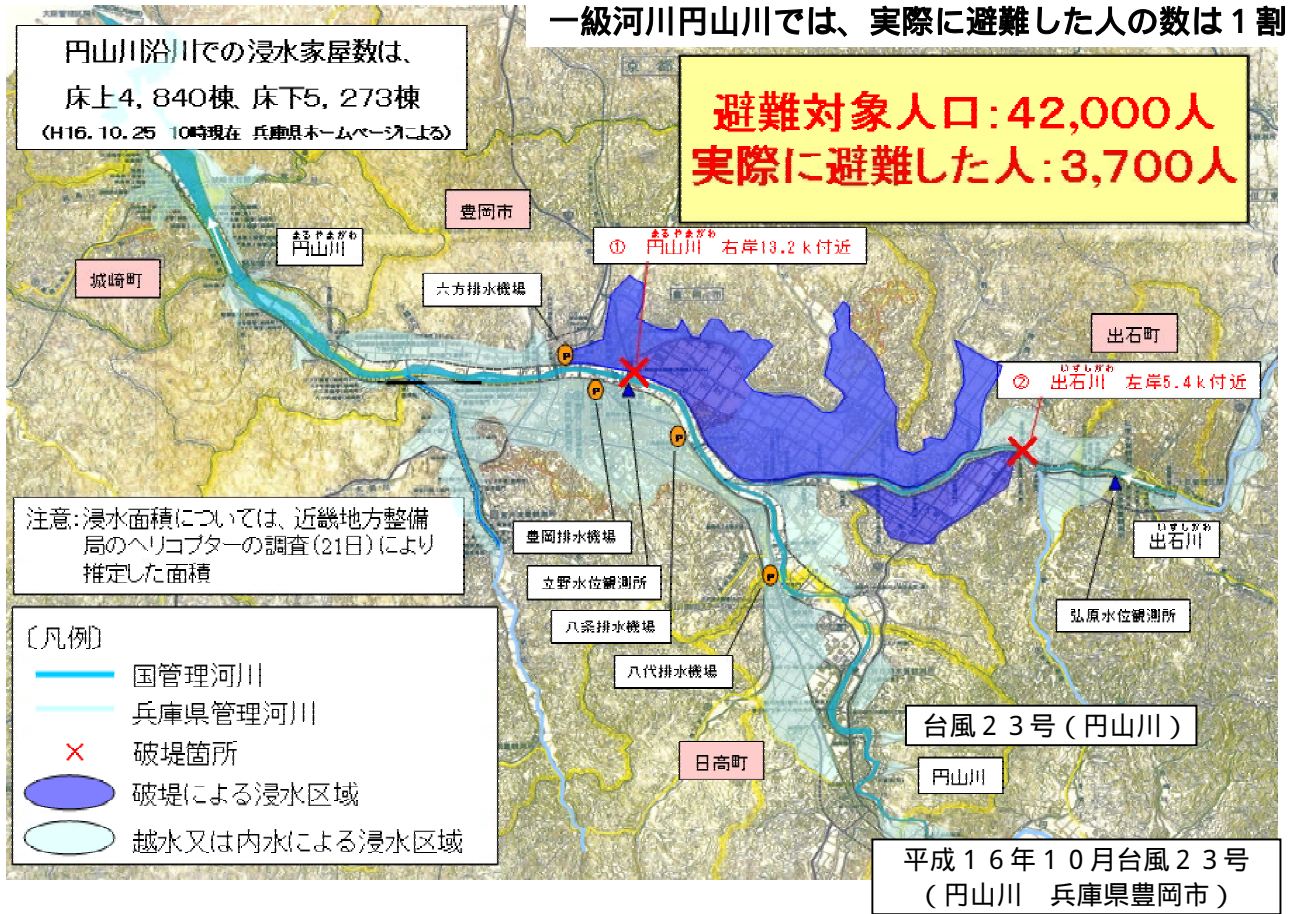
平成16年7月新潟豪雨
(刈谷田川 新潟県中之島町)

(4) 高齢者や保育園児などの災害時要援護者の被災



昨年の主な水害・土砂災害では、死亡者・行方不明者の約6割が高齢者

(5) 発令されても避難しない住民が多数。全国では発令の遅れが問題となる地域が発生
市町村長や住民が避難を伴うような豪雨災害に遭遇する機会が少なくなっていることなどから、適切な行動がとれない状況が発生。



(6) 地下鉄・地下街などの利用が増加している中、これらの地下空間が多数浸水

